

科目名	卒業研究・制作	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	4年	授業形態	実習80% 講義20%
時間数	240	作成者	上田久美子

**【科目の到達目標】**

これまでに学んだファッションに関する様々な事項を基に市場や商品に独自の視点を確立し、企画からビジネスに至る事項をマーケティングを考慮しながら総合的に組み合わせたビジネスプランが提案できる  
また、企画から実物作品の製作、プレゼンテーション書類を作成する。

**【科目の概要】**

任意に立案したビジネスプランを基に企画や製造に関わる事項の調査、研究を行い、  
実物作品の制作、プレゼンテーション書類を作成する。

**【授業計画】**

90分/コマ	前期	後期
1,2	卒業研究・企画立案	61,62 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
3,4	卒業研究・企画プレゼン	63,64 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
5,6	卒業研究・企画	65,66 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
7,8	卒業研究・企画	67,68 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
9,10	卒業研究・企画	69,70 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
11,12	卒業研究・企画	71,72 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
13,14	卒業研究・企画	73,74 卒業研究・製作 トワール審査
15,16	卒業研究・企画	75,76 卒業研究・製作 トワール審査
17,18	卒業研究・企画	77,78 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
19,20	卒業研究・企画プレゼン	79,80 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
21,22	卒業研究・サンプル製作	81,82 卒業研究・製作 仮縫い審査
23,24	卒業研究・サンプル製作	83,84 卒業研究・製作 仮縫い審査
25,26	卒業研究・サンプル製作	85,86 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
27,28	卒業研究・サンプル製作	87,88 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
29,30	卒業研究・サンプル製作	89,90 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
31,32	卒業研究・サンプル製作	91,92 中間発表
33,34	中間発表	93,94 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
35,36	卒業研究・サンプル製作	95,96 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
37,38	卒業研究・サンプル製作	97,98 卒業研究・製作 確認
39,40	卒業研究・サンプル製作	99,100 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
41,42	卒業研究・サンプル製作	101,102 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
43,44	卒業研究・サンプル製作	103,104 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
45,46	卒業研究・サンプル製作	105,106 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
47,48	卒業研究・サンプル製作	107,108 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
49,50	卒業研究・サンプル製作	109,110 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
51,52	卒業研究・サンプル製作	111,112 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
53,54	卒業研究・外注準備	113,114 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
55,56	卒業研究・外注準備	115,116 卒業研究・製作 上田学園コレクション等
57,58	卒業研究・外注準備	117,118 卒業研究・製作 まとめ
59,60	前期末プレゼンテーション評価会	119,120 後期末プレゼンテーション評価会

**【成績評価方法】**

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

**【教科書・参考書】**

プリントを配布  
『洋裁』 服飾手帖社刊

**【教材・教具】**

実習用具一式 製図用具一式 筆記用具 コンピュータなど

科目名	卒業論文	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	4年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	240	作成者	高木義隆
【科目の到達目標】			
大学生の卒業論文にあたる「研究論文」作成の指導を通して、論理的思考、研究、調査、文章作成方法などを習得する。			
【科目の概要】			
任意に設定した「研究論文」テーマの個人面談、先行研究の通読、研究調査資料の作成、文書作成、必要に応じ特別講義などを実施する。なお、授業は「文書作成」と「研究調査資料作成」の二つに分け、それぞれの教員により指導する。			
【授業計画】		前期	後期
90分/コマ			
1	年間予定 論文とは 卒業生の論文通読 マインドマップ  文書トレーニング  論文演習① 論文タイトル 「テーマ」+「問い」  論文演習② 専門用語の定義	61	後期予定 経過チェック  論立ての背景 研究目的 仮説の再検証  調査票質問項目 実施計画  本論中盤の執筆  調査実施と集計、分析
20	先行研究の要約  論文演習③ 参考文献について  論文演習④ 「問い」作成 (はじめに・問題の背景)  論文演習⑤ 「目次」「キーワード」作成	80	調査結果の図、グラフ作成  本論後半の執筆  調査結果のまとめ  結論と残された課題のチェック
40	論文演習⑥ 調査方法とデータについて  「研究論文」中間発表 パワーポイント準備  「研究論文」中間発表	100	研究論文まとめ(アッセンブリー)校 推敲と清書  後期末プレゼンテーション評価会  プリントアウト、製本
60	前期試験	120	後期試験
【成績評価方法】			
出席10% 試験(口頭試問)30% 課題60%			
【教科書・参考書】			
『この一冊できちんと書ける! 論文レポートの基本』日本実業出版社(2012/2/23)			
【教材・教具】			
筆記用具 コンピュータ 研究資料など 画像投影用TVモニター			

科目名	ファッションビジネスプランニングII	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	4年	授業形態	講義 60% 実習 40%
時間数	120	作成者	太田 博

**【科目の到達目標】**

ファッションマーケティング、ファッションマーチャンドライジングのBASEを基に、多面的な見方駆使し、事業プランニングや事業戦略の企画立案を出来るようにする。

**【科目の概要】**

商品企画の研究及び各種経営手法の研究を通し、より実践的な商品企画や事業企画を身につける。また、題材指定による企画書作成等により、Needsに合わせた提案力にもみがきをかける。

**【授業計画】**

90分/コマ		前期	後期
1,2	戦略思考 ビジネスモデル事例研究	31,32	経営とは ビジネスモデル事例研究
3,4	戦略思考 ビジネスモデル事例研究	33,34	経営とは ビジネスモデル事例研究
5,6	ビジネスプランニングの概要	35,36	論理思考 ビジネスモデル事例研究
7,8	ビジネスプラン1 企画書類作成①	37,38	論理思考 ビジネスモデル事例研究
9,10	ビジネスプラン1 企画書類作成②	39,40	ビジネスプラン2 草案作成
11,12	ビジネスプラン1 企画書類作成③	41,42	ビジネスプラン2 草案面談
13,14	ビジネスプラン1 企画書類作成④	43,44	ビジネスプラン2 草案面談
15,16	ビジネスモデル講義	45,46	ビジネスプラン2 書類作成①
17,18	ビジネスモデル事例研究	47,48	ビジネスプラン2 書類作成②
19,20	ビジネスプラン2 企画書類作成①	49,50	ビジネスプラン2 書類作成③
21,22	ビジネスプラン2 企画書類作成②	51,52	ビジネスプラン2 書類作成④
23,24	ビジネスプラン2 企画書類作成③	53,54	ビジネスプラン2 書類作成⑤
25,26	ビジネスプラン2 企画書類作成④	55,56	ビジネスプラン2 書類作成⑥
27,28	ビジネスプラン プレゼン発表	57,58	ビジネスプラン プレゼン発表
29,30	前期まとめ講義 前期試験	59,60	後期まとめ講義 後期試験

**【成績評価方法】**

課題 60% 試験 30% 出席率、授業態度 10%

**【教科書・参考書】**

田所正幸「企業の科学—スタートアップサイエンス—」日経BP社

**【教材・教具】**

筆記用具 パソコン

科目名	ファッションデザイン&プランニングⅡ	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	4年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	120	作成者	三谷和也・藤原博之

**【科目の到達目標】**

ビジネス的な観点から捉えたファッションとアパレルデザインに関する知識を講義と演習により修得する。  
また、任意に想定したアパレル企業向け商品の企画提案書類をコンピュータを使って作成できる。

**【科目の概要】**

変化する消費者の価値観を捉え、マーケティング的視点でアパレル商品をトータルにデザインする。  
より一層のuPC技術の修得とブランド作成における必要なスキルと知識を習得する。

**【授業計画】**

前期		後期	
90分/コマ			
1	商品企画概要	31	他の先生とのコラボレーション授業
2	商品企画概要	32	他の先生とのコラボレーション授業
3	企画内容の立案とリサーチ	33	他の先生とのコラボレーション授業
4	企画内容の立案とリサーチ	34	他の先生とのコラボレーション授業
5	ブランドコンセプトの設定(既存ブランド考	35	他の先生とのコラボレーション授業
6	ブランドコンセプトの設定(既存ブランド考	36	他の先生とのコラボレーション授業
7	ブランドコンセプトの設定	37	他の先生とのコラボレーション授業
8	ブランドコンセプトの設定	38	他の先生とのコラボレーション授業
9	ターゲット分析	39	他の先生とのコラボレーション授業
10	ターゲット分析	40	他の先生とのコラボレーション授業
11	イメージマップ制作	41	他の先生とのコラボレーション授業
12	イメージマップ制作	42	他の先生とのコラボレーション授業
13	イメージマップ制作	43	他の先生とのコラボレーション授業
14	イメージマップ制作	44	他の先生とのコラボレーション授業
15	商品展開	45	マーケットリサーチの実践
16	商品展開	46	マーケットリサーチの実践
17	商品展開	47	マーケットリサーチの実践
18	商品展開	48	マーケットリサーチの報告書作成
19	デザイン(ラフ案)	49	マーケットリサーチの報告書作成
20	デザイン(ラフ案)	50	論文における資料の整理
21	デザイン(ハンガーイラスト)	51	↓ 基本知識テスト
22	デザイン(ハンガーイラスト)	52	
23	デザイン	53	
24	デザイン	54	
25	プロモーション	55	
26	プロモーション	56	
27	プロモーション	57	
28	プロモーション	58	
29	プレゼンテーション	59	
30	プレゼンテーション	60	

**【成績評価方法】**

出席率10% 課題60% 試験30%

**【教科書・参考書】**

必要に応じてプリント配布 椎塚 武(ファッション業界戦略地図)

『スタイリングブック』グラフィック社

**【教材・教具】** プリントを配布

筆記用具 描画用具 ケント紙 ペン マーカー PC

配布レジュメ 講義内容をプロジェクタで投影

科目名	リーダーシップ論	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	前期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	4年	授業形態	講義 50% グループワーク50 %
時間数	30	作成者	新家章秀

**【科目の到達目標】**

アパレル業界のリーダーをすると各部門のチームをまとめるスキルが必要となります。リーダーシップについての事例に基づいて講義とグループワークにて学びます。到達目標として「良いブランドチーム作る方針発表」を新業態へのプレゼンテーションにて成果を発表。

**【科目の概要】**

就職前に習得しなければいけない知識として、チームをまとめる上でのマネージメントスキルです。リーダーシップ論として、アパレルメーカーに就職した後、現場で役立つような実戦的な内容となっています。

**【授業計画】**

90分/コマ

- 1 新業態とは、
- 2 ライフスタイルの変化と顧客ニーズ
- 3 社会貢献の事例
- 4 行動経済学ナッジ
- 5 新業態事例
- 6 労働集約型産業、コモディティ化、付加価値アップ
- 7 変えてはいけないこと、変えなくてははいけないこと
- 8 Web3
- 9 パラダイムチェンジ
- 10 イノベーション
- 11 越境EC、循環型サービス
- 12 ペルソナ(コンセプト)
- 13 プレゼン
- 14 プレゼン
- 15 フィードバック

**【成績評価方法】**

プレゼンテスト50%、提供課題40%、授業態度10%

**【教科書・参考書】**

プリントを配布

**【教材・教具】**

プリントを配布

科目名	トレーニングタイム	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	後期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	4年	授業形態	実習80% 講義20%
時間数	30	作成者	杉山佳美

【科目の到達目標】  
 大学生の卒業論文にあたる「研究論文」作成の指導。および、卒業制作のテクニカルなサポートを通して、学生自身の集大成となる成果物を制作する。

【科目の概要】  
 学科の最終年次の「就職活動」「学内イベント」「卒業制作」「研究論文」に関する時間。  
 基本的には「研究論文」に必要な項目ごとのレクチャーや実践を通して、提出までのスケジュール管理をする。適宜その他の活動や制作のサポートを行う。

【授業計画】 90分/コマ	前期	後期
		1 「はじめに」 問題の背景
		2 「はじめに」 研究目的
		3 「はじめに」 仮説
		4 「研究」
		5 「結果」
		6 「考察」
		7 「考察」
		8 上田学園コレクション 作品・論文「結論」
		9 上田学園コレクション 作品・論文制作「結論」
		10 研究論文まとめ(アッセンブリー)校正
		11 研究論文まとめ(アッセンブリー)校正
		12 研究論文まとめ(アッセンブリー)校正
		13 後期末プレゼンテーション評価会
		14 後期末プレゼンテーション評価会
		15 口頭試問準備

【成績評価方法】  
 提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】  
 プリントを配布・適宜資料

【教材・教具】  
 筆記用具・PC・モニター・ファイル (A4)・実習系用具

科目名	海外研修Ⅱ	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	前期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	4年	授業形態	リサーチ50% 講義50%
時間数	60	作成者	高木義隆

**【科目の到達目標】**

研修先に赴き、現地の言語での講義を受講し、マーケティングやマーチャンダイジング等の知識を得る。帰国後、現地の市場をリサーチした内容をプレゼンテーション発表する。

**【科目の概要】**

学校の授業で得たビジネス及びマーケティング等の知識と、英会話を基に現地の市場を視察、調査する。更に世界のトップブランドの生産工場見学で、川上から川下までの全体像を観る。また、海外のファッション都市の文化的背景やファッション市場の知見を広め、今後のビジネス展開に生かす。

**【授業計画】 90分/コマ**

- 1 研修施設での講義受講 (NYコレクション見学・現地ファッションスクールでの授業)
- 2 研修施設での講義受講 (現地ファッションスクールでの授業) メトロポリタン美術館鑑賞
- 3 研修施設での (現地ファッションスクールでプレゼンテーション) 市街地リサーチ
- 4 研修先 (北米本社初ブランド企業の研修・現地ファッションスクールの視察) 市街地リサーチ
- 5 研修先 (MOMA美術館鑑賞) 施設リサーチ
- 6 リサーチレポートまとめ (グループワーク)
- 7 リサーチレポートまとめ (グループワーク)
- 8 発表 (海外研修報告会)

**【成績評価方法】**

研修後のリサーチ課題発表 100%

**【教科書・参考書】**

**【教材・教具】**

筆記用具 カメラ コンピュータなど